

講義録レポート

講義録コード

04-41-2-301-01

講座	ITパスポート	科目①	模試編
目標年	2024年下期合格目標	科目②	公開模試解説
コース	本科生	回数	1回

講師名	三ッ矢 眞紀 講師	内訳	板書枚数	5枚
			補助レジュメ枚数	0枚
			その他	0枚

講義構成	前半講義 (63分) → 休憩 (10分) → 後半講義 (82分)
使用教材	公開模試 問題 公開模試 解答・解説
配付教材・資料	
備考	

この講義録の著作権は、TAC株式会社または権利者に帰属しており、当社に無断で複製、改変、転載、転用、インターネット上にアップロードする等の著作権を侵害する行為は法律によって禁止されております。

TAC 情報処理講座

情報処理 講義録	ITパスポート	科目	公開模試解説	回数
----------	---------	----	--------	----

配布物	★テスト類： [] ★その他の配布物1： [] ★その他の配布物2： []	講師	三ツ矢 先生
-----	--	----	--------

黒板内容

ITパスポート
 模試解説講義
 解説予定の問題

- ・ ストラテジ系
 問1, 5, 9, 10, 12,
 17, 19, 23, 26, 33
- ・ マネジメント系
 問41, 42, 43,
 45, 46, 52
- ・ テクノロジー系
 問56, 57, 58,
 59, 61, 66
 69, 75, 82,
 84, 85, 87, 89,
 91, 93, 98, 99

問5 イ 利益 = 売上高 - 変動費 - 固定費

利益の増加分 = 売上高増加分 - 変動費増加分

$$\frac{66万 - 60万}{60000円} = \frac{(単価 \times 1000個) - (単価 \times 0.7 \times 1000個)}{X}$$

$$1000X - 700X = 60000円$$

$$300X = 60000円$$

$$X = 200円$$

問10 ア { オプトイン... 利用者の承諾を得て行う
 オプトアウト... 与りあえず行って、
 AIサービスのアウトプットポリシー 拒否されたらせめる

- 問17 イ SECIモデル
- ① 共同化 (暗黙知を共有する)
 - ② 表出化 (暗黙知を図表や文章にする)
 - ③ 連結化 (既存の形式知と組み合わせる)
 - ④ 内面化 (形式知を活用し、新たな暗黙知を生み出す)

問23 ウ

ア: ティーフレイク
 イ: 自然言語処理
 ウ: ハルシネーション: 幻覚
 エ: APIテーション: 注釈

問26 エ AML・CFT
 (マネーロンダリング対策)(テロ資金供与) 資金洗浄 対策

イ: エスクローサービス
 ウ: アカウントアグリゲーション

問33 イ 人数の合計: 200人

・ 9~10点: $\frac{70+50}{200} \times 100\% = 60\%$
 ・ 1~6点: $\frac{20}{200} \times 100\% = 10\%$

満足点スコア: $60 - 10 = 50$

<h1>情報処理 講義録</h1>	ITパスポート	科目 目	公開模試解説	回数
-------------------	---------	---------	--------	----

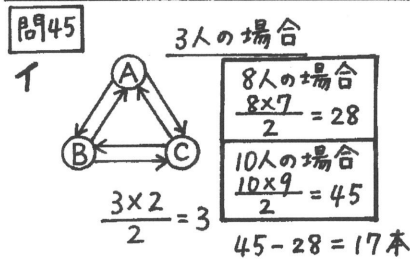
配布物	★テスト類： [] ★その他の配布物1： [] ★その他の配布物2： []	講師	三ツ矢 先生
-----	--	----	--------

黒板内容

問42 イ

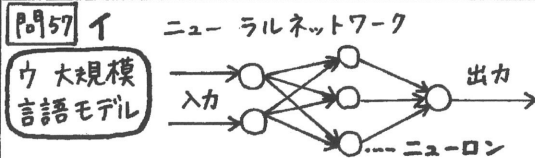
$$\begin{aligned}
 &A: 6 \quad C: 6+6=12 \\
 &B: 5 \quad D: 6+7=13 \quad E: 13+4=17 \quad G: 17+2=19 \\
 &F: 13+3=16
 \end{aligned}$$

<p>問43 エ <u>・人件費</u></p> <p>40%完成時点で800万円</p> <p>1%当たり $\frac{800}{40} = 20$万円</p> <p>100%完成させるには</p> <p>$20 \times 100\% = 2000$万円</p> <p>$2000 - 1250 = 750$万円</p>	<p><u>・開発期間</u></p> <p>6カ月経過時点で40%完成</p> <p>1%当たり $\frac{6}{40} = 0.15$か月</p> <p>100%完成させるには</p> <p>$0.15 \times 100\% = 15$か月</p> <p>$15 - 12 = 3$か月</p>
--	--



問46 ウ { サービスレベル合意契約: SLA
 サービスレベル目標: SLO

問56 エ 例) 1001 ← データX
 XOR 1111 ← データY
 結果 0110 ← 0と1が反転



<p>(1) 畳み込み(CNN) [画像認識など]</p> <p>★ 物体の検出 (AI) ★</p>	<p>(2) 再帰的(RNN) [自然言語処理]</p> <p>私は → ○ → ○ → ネコが → ○ → ○ → 好き → ○ → ○ →</p>	<p>(3) 敵対的生成ネットワーク (GAN) 精度アップ</p> <p>生成モデル (偽画像) 競争 識別モデル (判別)</p>
---	---	---

問58 イ 活性化関数S $y = x \div (1 + (xの絶対値))$

$x = -3 \quad y = -3 \div (1 + 3) = -0.75$ ア. ①

$x = 3 \quad y = 3 \div (1 + 3) = 0.75$

情報処理 講義録	ITパスポート	科	公開模試解説	回
		目		数

配布物	★テスト類： []	講師	三ツ矢 先生
	★その他の配布物1： []		
	★その他の配布物2： []		

黒板内容

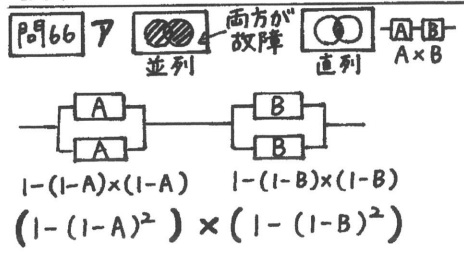
問59 ウ $k: 1, 1, 15$
 k を1~15まで1ずつ増やす

(1) $k=7$ の倍数
 $k=1 \sim k=15$ の15回

(2) $k=5$ の倍数
 k が7の倍数以外 $15-2=13$ 回
 (7と14)

(3) $k=3$ の倍数
 k が7の倍数でも5の倍数でもない
 $13-3=10$ 回 (5, 10, 15)

合計: $15+13+10=38$ 回



問61 ア

[プログラム] ← 戻り値のデータ型 / 引数

1 ○ 整数型: calcSub(整: x , 整: y)
 2 整数型: $m \leftarrow x$ $m \leftarrow 77$
 3 整数型: $n \leftarrow y$ $n \leftarrow 28$ 繰返し継続のための条件
 4 while (m が n と等しくない)
 5 if ($m > n$)
 6 選択 $m \leftarrow m - n$
 7 else
 8 $n \leftarrow n - m$
 9 endif
 10 endwhile
 11 return m

トレース

	m	n	更新処理
1回目	77	28	$77-28=49$ $m \leftarrow 49$
2回目	49	28	$49-28=21$ $m \leftarrow 21$
3回目	21	28	$28-21=7$ $n \leftarrow 7$
4回目	21	7	$21-7=14$ $m \leftarrow 14$
5回目	14	7	$14-7=7$ $m \leftarrow 7$
終了	7	7	

問69 イ 表計算

セルB6: 5000円札の枚数を求める式

Xア 剰(整($A3/A5$), $A6$)
 $\frac{32}{5000}$

Xイ 整(剰($A\$3, A6$)/ $A7$)
 $\frac{1798}{1000}$

① 整(剰($A\$3, A5$)/ $A6$) × 整($A\$3, A\5)/ $A6$
 $\frac{6798}{5000} \times \frac{6798}{5000}$

例: ひとつ下のセルB7: 1000円札の枚数を求める式

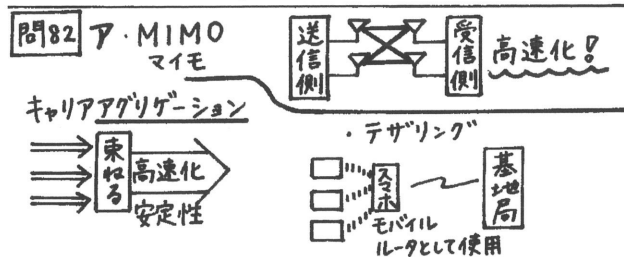
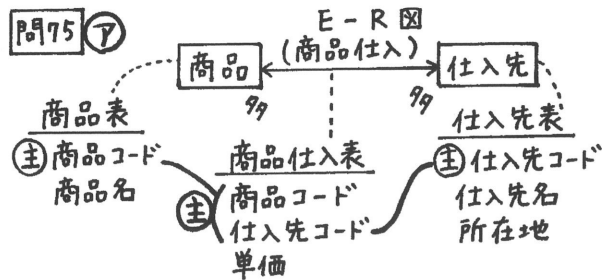
イ 整(剰($A\$3, A6$)/ $A7$) × 整(剰($A\$3, A\5)/ $A7$)
 $\frac{1798}{1000} \times \frac{6798}{1000} = 1$

問85 ア ・クレデンシャルスタッフィング攻撃
 ロボット(プログラム)による、自動での不正ログインの試行
 ・パスワードリスト攻撃: 手動で試行

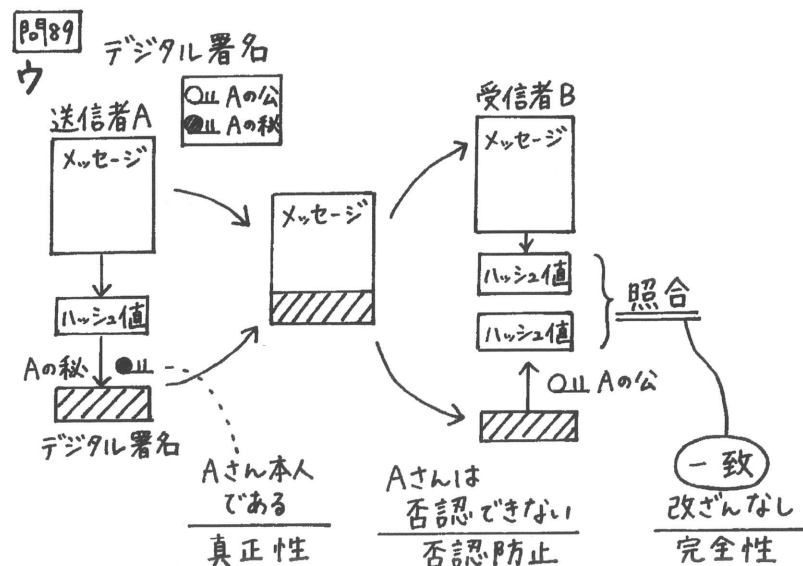
<h1>情報処理 講義録</h1>	ITパスポート	科目 公開模試解説	回数 三ツ矢 先生
-------------------	---------	--------------	--------------

配布物	★テスト類： [] ★その他の配布物1： [] ★その他の配布物2： []	講師	三ツ矢 先生
-----	--	----	--------

黒板内容



問84 エ 二重脅迫 (ダブルエクストーション)
(ランサムウェア + データ流出)



<h1>情報処理 講義録</h1>	コース・講義等 ITパスポート	科目 公開模試解説	回数
-------------------	--------------------	--------------	--------

配布物	★テスト類： [] ★その他の配布物1： [] ★その他の配布物2： []	講師	三ツ矢 先生
-----	--	----	--------

黒板内容

問91 I E D R
端末検出対応

ア: APT 高度で持続的な攻撃

ウ: WAF (サニタイジング(無害化)コンテンツフィルタリング)

エ IDS

問98 I EMV 3-Dセキュア

ウ PCIDSS (3Dセキュア2.0) リスクベース認証を採用

問99 ア

- ・ FRR (本人拒否率) $\frac{20}{1000} = 0.02$ 2%
- ・ FAR (他人受入率) $\frac{10}{1000} = 0.01$ 1%

問93 エ

WORM機能: 書き込んだデータを
ランサムウェア対策 変更できなくする

バックアップの理想的な方法

3-2-1 ルール

- ・ データは **3つ** 用意する
(オリジナル + コピー2つ)
- ・ **2つ** のコピーは異なる媒体に保存する
- ・ コピーのうち **1つ** を遠隔地に保存する